

Louis JB-205 取扱説明書

このたびはLouis JB-205をお買い上げいただきありがとうございます。

- ・本書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記載を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

次に示す注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、火災、感電、人身傷害などを未然に防止するためのものです。必ずお守りください。また、本書はご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。



警告

この注意事項を無視した取り扱いを行うと、使用者が死亡するまたは重傷を負うなど重大な事故を引き起こす可能性が予測されます。

- この機器を分解したり、改造したりしないでください。
- 修理/部品の交換などで取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。
- 感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。
- キャビネットをあけないでください。
- 修理は販売店に依頼してください。
- この機器は音量設定により難聴になる可能性があります。音量の調整に注意し、大音量で長時間使用しないで下さい。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。

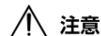
設置環境に関して

- 次のような場所での使用や保管はしないでください。
 - ・温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
 - ・水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
 - ・雨に濡れる場所
 - ・ホコリの多い場所
- 本機の背面と周囲との間は15cm以上確保し正常な通気と冷却が妨げられない場所に設置してください。
- 本機の上に液体の入った容器、殺虫剤、香水、アルコール類、マニキュア、スプレー缶などを置かないでください。
- この機器をぐらついた台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。
- この機器の上に乗ったり、機器の上に乗るものを置かないでください。
- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。
- この機器に、異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)や液体(水、ジュースなど)を絶対に入れないでください。

電気、電源に関して

- 電源プラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。
- 付属電源コードはこの機器以外には使用しないでください。
- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。電源コードがショートを起こしたり断線するなどして、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 濡れた手で電源コードのプラグを持って、コンセントに抜き差しをしないでください。
- 電源コードをコンセントに抜き差しするときは、必ず電源プラグを持ってください。
- この機器を移動するときは、電源プラグをコンセントから外し外部機器との接続を外してください。
- 長時間使用しないときは、電源プラグからコンセントを外してください。電池で使用している場合は、電池の液漏れを防ぐため、本機から電池を抜いてください。
- 落雷の恐れがあるときは、早急に電源プラグをコンセントから外してください。
- 完全に電源を切る必要があるときは、この機器の電源(POWER)スイッチを切った後、コンセントからプラグを抜いてください。本製品は電源コンセントが接続されている場合、電源スイッチがオフになっても、電源から完全に絶縁されません。
- 次のような場合は、直ちに電源を切って電源コードをコンセントから外し、販売店に修理を依頼してください。
 - ・電源コードやプラグが破損したとき
 - ・異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
 - ・機器が(雨などで)濡れたとき
 - ・機器に異常や故障が生じたとき
- 電源は、タコ足配線などの無理な配線しないでください。特に、電源タップを使用している場合、電源タップの容量(ワット/アンペア)を超えると発熱し、コードの被覆が溶けることがあります。

- アンプの電源をオンにした状態でヒューズの交換をしないでください。また定格を超えたヒューズを使用しないでください。
- ※機器の安全の為にヒューズが装備されています。ヒューズは外部の衝撃や寿命で切れることもありますが、ヒューズが切れた場合、内部に重大な故障が発生している可能性が有りますのでヒューズを交換する前に販売店にご相談ください。



注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険、物的損害の発生が想定されます。

- ベース、シールド・ケーブル、エフェクターなどのケーブルの接続取り外しはポリウムを“0”にするか、電源(POWER)スイッチを切ってから行ってください。プラグを抜き差しする際のノイズは誤動作やスピーカー破損など本製品に深刻なダメージを与える可能性がありますので必ずご注意ください。
- 小さなお子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず保護者の方が監視/指導してあげてください。
- 接続したコードやケーブル類は、煩雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、小さなお子様の手が届かないように配慮してください。

使用上のご注意

- 雑音を発する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きな機器とは、別のコンセントを使用してください。
- 電源コードのプラグを差し込むコンセントは、この機器にできるだけ近い、すぐ手に届くところのものを使用してください。
- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があるとノイズ(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- 故障の原因となりますのでスイッチやツマミに必要以上の力を加えないでください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を作動させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出る場合があります。この場合はこの機器を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話、スマートフォンなどの無線機器を本機の近くで使用すると着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出る場合があります。この場合は、それらの機器から本機を遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- また、至近距離から照らす照明器具や強力なスポット・ライトで長時間同じ位置を照射しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機の上にゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機にシールなどを貼らないでください。はがす際に外装の仕上げを損なうことがあります。

お手入れについて

- 本製品の表面をお手入れする前に、電源コードをコンセントから外してください。
- お手入れは、やわらかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は使用しないでください。

その他の注意について

- 故障の原因となりますので、ボタン、ツマミ、入力端子などに過度の力を加えないでください。
- この機器は多少発熱することがありますが、故障ではありません。
- 音楽をお楽しみになる場合は、隣近所に迷惑が掛からないように、特に夜間は音量に十分注意してください。

セット内容

以下のものがすべて入っているかお確かめください。

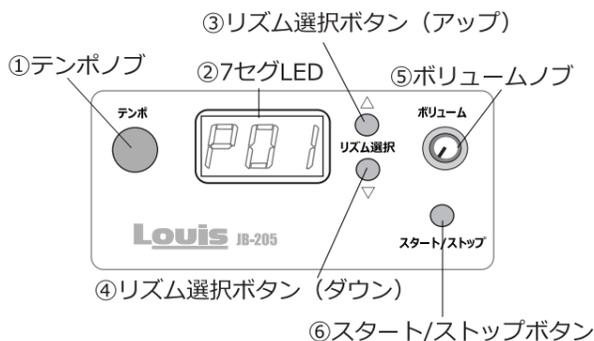
- ・Louis JB-205本体 ・専用ACアダプター ・専用フットペダル ・取扱説明書(保証書) ※電池は付属しておりません。

仕様

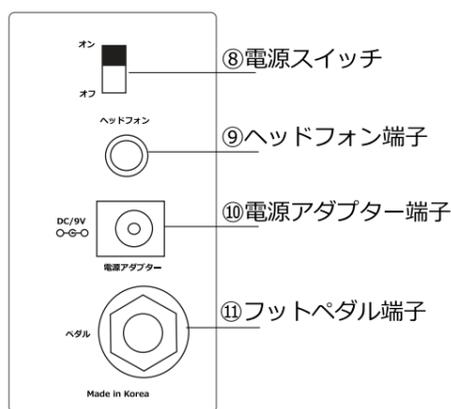
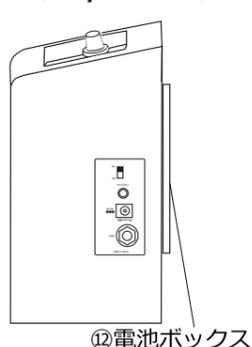
- ・リズムパターン：Pエリア；50パターン、Lエリア；50パターン（Pエリア同様）※書換可能
- ・テンポチェンジ：40～250BPM
- ・パワーアンプ最大出力：10W
- ・スピーカー：5インチ、4Ω
- ・出力端子：ヘッドフォン（ライン出力兼用）
- ・フットスイッチ端子：（FOOT SW極性：ノーマルオープン）
- ・電源：DC9V/1A（センターマイナス）、単三電池6本（アルカリ電池推奨）
- ・電池寿命：30～40時間（アルカリ電池使用時）
- ・サイズ：W155mm×D95mm×H175mm ・重量：1.0kg（電池含まず）
- ・ボディ素材：パーティクル合板

各部の名称と機能

メインパネル



サイドパネル/リアパネル



①テンポノブ ノブを回してテンポを変更します。40～250BPMで調節できます。
②7セグLED リズムのパターン番号、リズムの速さ（BPM）を表示します。
③リズム選択ボタン（アップ） ボタンを押すとリズムのパターン番号がアップします。
④リズム選択ボタン（ダウン） ボタンを押すとリズムのパターン番号がダウンします。
⑤ポリウムノブ 右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。
⑥スタート/ストップボタン 押すと再生、再度押すとストップになります。
⑦スピーカー ここからサウンドが出力されます。最大10Wの出力です。
⑧電源スイッチ 上でオン、下でオフになり
⑨ヘッドフォン端子 ヘッドフォンで聴く場合やPAなどの機器に接続する場合に使います。
⑩電源アダプター端子 アダプターを接続します。※付属のアダプター以外は使わないでください。
⑪フットペダル端子 付属のフットペダルを接続します。足元でスタート/ストップができます。
⑫電池ボックス 電池で使用するときに使います。アルカリ単三電池を6本使用します。

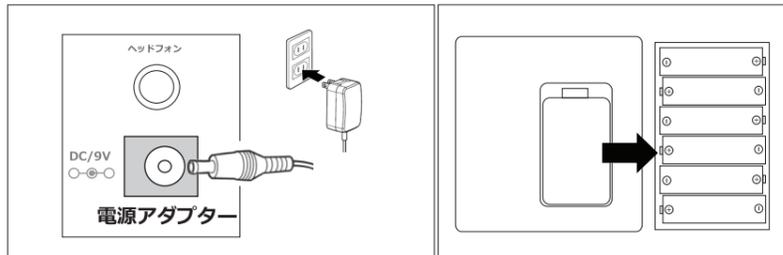
搭載リズムパターン

No.	パターン内容	テンポ	No.	パターン内容	テンポ
P1	Jポップ1	124	P26	ルンバ	120
P2	Jポップ2	116	P27	マーチ	120
P3	Jポップ3	140	P28	レゲエ	120
P4	Jポップ4	126	P29	ワルツ	110
P5	ロックンロール	140	P30	スローロック	70
P6	ブルース1	60	P31	ダンス	122
P7	ブルース2	98	P32	8ビート1	120
P8	ブルース3	80	P33	8ビート2	108
P9	ロック1	160	P34	8ビート3	90
P10	ロック2	160	P35	シャッフル1	104
P11	ロック3	120	P36	シャッフル2	140
P12	ロック4	180	P37	シャッフル3	78
P13	フュージョン	102	P38	16ビート1	110
P14	演歌1	100	P39	16ビート2	86
P15	演歌2	80	P40	16ビート3	82
P16	ファンク1	110	P41	バラード1	60
P17	ファンク2	105	P42	バラード2	70
P18	ジャズ1	160	P43	バラード3	56
P19	ジャズ2	180	P44	5/4拍子	160
P20	ジャズ3	120	P45	6/8拍子1	90
P21	ボサノバ	70	P46	6/8拍子2	68
P22	サンバ	110	P47	6/8拍子3	100
P23	ラテン1	90	P48	3拍子メトロノーム	120
P24	ラテン2	100	P49	3拍子メトロノーム	120
P25	マンボ	100	P50	拍子無しメトロノーム	120

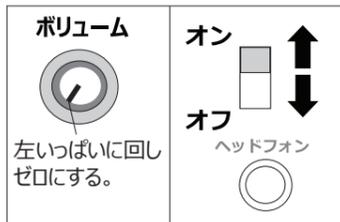
※テンポは推奨の速さです。お好みの速さに合わせてお使いください。

使用方法

①電源を入れる



本機右サイドパネルにある電源アダプター端子にACアダプターを接続、または裏側の電池ボックスに単三電池6本を装着します。
※電池は付属されていません。



メインパネルのボリュームがゼロになっていることを確認してから電源をオンにしてください。
本体右横パネルにある電源スイッチを上げると電源が入り、下げると電源が切れます。

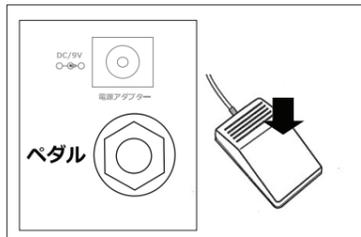
②リズムパターンをスタート/ストップさせる

スタートストップには以下の2通りの方法があります。



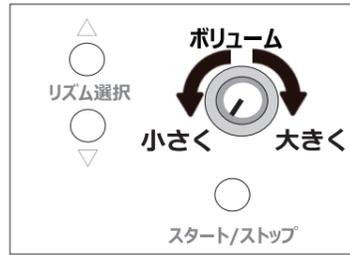
操作パネルのスタート/ストップボタンを押してスタート・ストップができます。※「③音量を決める」を参照して適切なボリュームでお楽しみください。

ボタンを押すとカウントから始まりスタート、再度押すことによりエンディングでストップとなります。※テンポやパターンを変えずに、再度スタートした時はカウントが入りません。



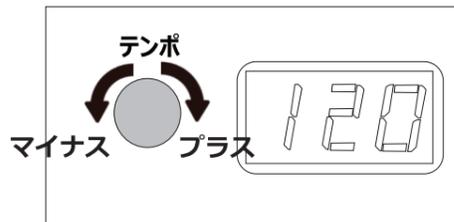
付属のフットペダルをペダル端子に接続します。この状態でフットペダルを踏むことによってスタート、再度踏むことによりストップとなります。

③音量を決める



音量はボリュームノブを右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。

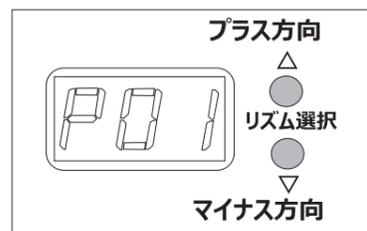
④テンポを決める



テンポノブを回してテンポを決めます。右に回すとプラス、左に回すとマイナス方向に動きます。

※テンポノブを回している時だけディスプレイにテンポが表示されます。40~250 (BPM)の範囲で選ぶことができます。

⑤リズムパターンを選ぶ



最初に電源を入れると「P01」(Jポップ1 BPM124)のパターンが選択されます。
※次回以降は最後に使ったパターンで起動します。

パターンを選ぶ場合は、リズム選択ボタン△▽マークのボタンを押して選びます。

パターンの早送り方法
△ボタンを押す、直後に▽ボタンを押す → プラス方向に選択スピードがアップ
▽ボタンを押す、直後に△ボタンを押す → マイナス方向に選択スピードがアップ
※パターン番号はディスプレイに表示されます。パターン選択には搭載リズムパターン表をご参照ください。

好みのパターンを「L」エリアに記憶させる

本機は好みのテンポに変更したパターンを任意の順番で「L」エリアに記憶させることができます。

ここでは例として「P07」をテンポ120に変更して「L10」に記憶する方法を記述してあります。「L1」~「L50」まで50個の記憶が可能です。



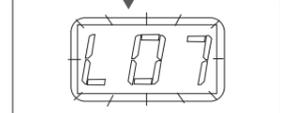
リズム選択ボタンを使って7セグLEDにパターン「P07」を表示させます。



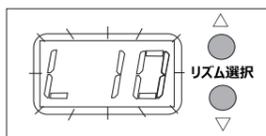
次にテンポノブを使ってテンポ120に設定してください。



スタート/ストップボタンを1秒以上押します。



「P07」から「L07」に変わり点滅します。



リズム選択△▽ボタンを使って「L10」を選びます。

記憶を実行する場合



もう1度スタート/ストップボタンを1秒以上押すと点滅が点灯に変わり記憶完了です。

キャンセルする場合



1秒以下押しで記憶キャンセルとなり、以前に選んでいたパターン「P07」に戻り、点滅が点灯に変わります。

ドラムパターンデータを購入時の状態に戻す (イニシャライズ)

以下の手順でドラムパターンデータを購入時の状態に戻すことができます。全てのデータが購入時と同じ状態に戻りますので、ご了承の上行ってください。

- ①本機の電源を入れます。
- ②パターン演奏をストップした状態でリズム選択△▽ボタンを両押しします。7セグLEDがパターン選択時の早送りになります。
- ③リズム選択△▽ボタンを両押ししたまま、スタートボタンを1秒以上押します。表示が「Int」で点滅します。
- ④全てのボタンから手を離し、スタート/ストップボタンを1秒以上押し続けると「Int」の点滅が「P01」の点灯に変わり、ドラムパターンデータが購入時の状態に戻ります。1秒以下押しでキャンセルとなります。

外部アンプ、PAなどと接続し、大きな音量で楽しむ

ヘッドフォン端子から接続したい機器へ適応するケーブルを使って接続してください(ケーブルは別売です)。
ヘッドフォン端子はステレオミニ規格(3.5mm)に対応しております。対応するプラグ、ケーブルをご使用ください。
※出力は左右から同じ音が出るモノラル出力となります。

